



募集

## 【男女共同参画】市民懇談会を開催します

問 谷和原庁舎市民サポート課 ☎ 58・2111（内線3201）

市では、男女共同参画社会の早期実現、さらなる向上を目指し、平成19年度に策定した「つくばみらい市男女共同参画計画」に基づき、各種施策事業の推進に努めてきました。このたび、次期計画の策定に向け、市民の皆さんの声を伺いたく、懇談会を開催します。専門的な知識は必要としませんのでお気軽にご参加ください。

### ▼日時・場所

- ① 7月2日(日) 午後1時30分～4時／保健福祉センター
- ② 7月8日(土) 午後1時30分～4時／きらくやまふれあいの丘・すこやか福祉館



お知らせ

## 工業統計調査を実施します

問 伊奈庁舎みらいまちづくり課 ☎ 58・2111（内線1207）

工業統計調査は、従業者4人以上のすべての製造事業所を対象に6月1日時点で実施します。調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしく願います。

○工業統計調査は、我が国における工業の実態を明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づく



お知らせ

## 【介護保険事業計画】アンケートにご協力を

問 伊奈庁舎介護福祉課 ☎ 58・2111（内線4301）

- ▼参加対象者 18歳以上の市内在住・在勤・在学者
- ▼参加費 無料
- ▼内容 男女共同参画社会とは／男女共同参画社会づくりへの意見交換・懇談会
- ▼定員 各回15人
- ※定員になり次第締め切ります。

- ▼申込期間 6月1日(木)～21日(水)
- ▼託児 なし。ただし、未就学児は同伴可能です。
- ▼申し込み方法 市民サポート課あてに参加申込書を、郵送、FAXまたは電子メールで提出してください。応募書類は、市内各公共施設に用意してあります。
- ※ホームページからもダウンロードできます。

市では、「高齢になっても」、「介護が必要な状態になっても」、誰もが安心して住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けることができるよう「高齢者福

報告義務のある基幹統計調査です。

○調査の結果は、中小企業施策や地域振興など、国および地域行政施策のための基礎資料として活用されます。

○調査票にご記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することは絶対にありません。

平成29年度は、第7期計画(平成30年度から平成32年度)の策定を行うため、市民の皆さんの意見を反映させ、円滑な介護保険制度の運営が図れるようアンケート調査を実施します。

調査は、介護保険サービスや高齢者施策全般についてお伺いするもので、サービス利用の実態や問題点などを把握する内容となっています。

アンケートの対象者は、無作為に抽出した65歳以上の方とし、6月下旬に調査票の発送を予定しています。皆さまのご協力をお願いします。

## 伝えます！障がいのこと

～障がい者支援コラム Vol. 8～

### 知的障がいの方に私たちができること

さて、4回にわたって連載してきました「障がいを知ろう」シリーズですが、身体障がい、精神障がい(発達障がい含む)に続いて、今月号は「知的障がい」についてです。知的障がいは発達障がいと似ていると思われるかもしれませんが、厳密には違います。

知的障がいは、同年齢の子どもに比べ、知的機能の発達が明らかに遅れているという特徴がありますが、それに加えて適応機能という日常生活能力、社会生活能力、社会的適応性などの能力を測る指数とも合わせて診断されます。

知的障がいはその程度により「軽度」「中度」「重度」「最重度」にわけられます。そして、知的障がいは、一部の

方を除いて見た目で見分けることが多いのです。

幼少期には言葉や身体が発達が遅い、質問に答えられない、学齢期には勉強についていけない、対人関係がうまく築けない、成人期には、金銭的なトラブルに巻き込まれやすい、見通しを立てたり考えをまとめたりするのが苦手、など知的障がいの方は数々の困難を抱えています。

知的障がいの方には、周りのサポートが不可欠です。自分から声をかけられなかったり、判断が難しくてその場に立ち止まってしまったり、混乱して同じところを行ったり来たりすることがあります。そのような方を見かけたら、まずは優しく声をかけ、相手の話を良く聞き、あいまいな表現ではなく、はっきりとわかりやすく説明してあげてください。

また、本人の得意なことや可能性を見極め、本人が持っている力を発揮できるようにサポートをしてあげましょう。

問 伊奈庁舎社会福祉課 ☎ 58 - 2111（内線 4101）